

医学生フォーラム(日本産科婦人科学会 Plus One プロジェクト)

4月11日(土) 第4会場(503) 14:30~17:30

日本産科婦人科学会 Plus One プロジェクトの一つとして、前回の学術講演会より開催され、好評を博しましたプログラム「医学生フォーラム」を、今回、第67回日本産科婦人科学会学術講演会でも、開催させていただきます。

このプログラムでは、全国から集まった100余名の医学部6年生が、9つのグループに分かれ、産婦人科に関連する、以下の3つのテーマについてのディスカッションを行います。それぞれ3つのグループが、同一のテーマを担当します。このディスカッションを通じて、そのテーマについて5分程度のプレゼンテーションを作成。これを、各グループの代表医学生が発表します。このプレゼンテーションは、日本産科婦人科学会の学術委員から構成される審査員により順位がつけられ、テーマごとに、1グループを同プログラムの最後に表彰します。

- 【テーマ】
- A. 産婦人科における健全なメディカルツーリズムの在り方
 - B. 産婦人科における患者満足度向上
 - C. 出生前診断と胎児の権利

このプログラムの参加者は医学生ですが、見学は、学会参加者の方であれば、どなたでも可能です。前回のプログラムでは、新鮮な視点から行われた、充実した内容の発表が、多くみられました。今回も、活発な議論が期待されます。将来の進路として産科婦人科に興味を持つ、全国の医学部6年生の発表を、楽しみつつ、是非、応援してあげてください。

日本産科婦人科学会 学術委員会 委員長 兼
第67回日本産科婦人科学会学術講演会 学術集会長 峯岸 敬
ジュニア会員対応小委員会委員長 大須賀 穰
プログラム委員会委員長 岸 裕司